

一♣紙芝居第8作「赤い鳥」完成！♣一

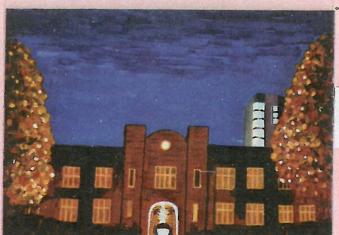
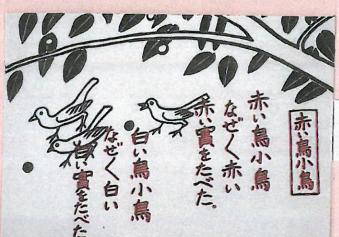


♣『赤い鳥社・鈴木三重吉旧宅跡

・鈴木三重吉は 明治15年

(1882) 9月広島市に生まれた。
夏目漱石門下の小説家で
代表作に「桑の実」がある。
大正5年(1919)ごろから ヨーロッパ童話の翻訳に努め
大正7年 童話・童謡雑誌「赤い鳥」
を創刊し途中休刊をはさみ 昭和11年
(1936) 6月に没するまで主宰した。
「赤い鳥」は 同年10月に

鈴木三重吉追悼号をだして廃刊になった。



一♣紙芝居《第8作》完成♣一

『赤い鳥』



『赤い鳥』は

私たちが住んでいる豊島区で、
日本の児童文学運動のきがけ
となる児童文芸雑誌が創刊されて
本年で100周年ということに
着目し、赤い鳥誕生の経緯
・児童文学に与えた意義などを
子どもたちに伝えると共に、
童話・童謡を通じて
子供たちの感受性の向上に
少しでも寄与できれば
との思いで作成しました。

★「NPO法人はばたけ千早」は

世代間交流を通じて 活力ある地域社会及び豊かな
コミュニティの実現に寄与するという目的を
もって設立されました。

法人の事業部の一つである

「語り部部会」はその目的に寄与
する為にメンバー「12名」が
それぞれの得意分野と豊かな人生経験
を基にして対話を通じ「次世代に
つなごう豊島の今昔」という部会の
キャッチフレーズに向かって活動

しています。手作り「紙芝居」を

ツールとして小学校・中学校・保育園

・幼稚園・高齢者施設・町会青年部などで
公演しています。平成23年から現在まで
「142回」公演を実施しました。

♥「赤い鳥小鳥」

(作詩・北原白秋)
(作曲・成田為三)

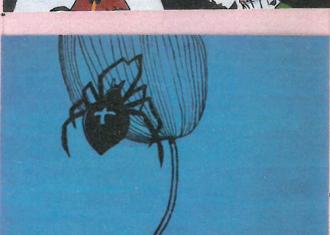
♥「からたちの花」

(作詩・北原白秋)
(作曲・山田耕作)

♥「ゆりかごの歌」

(作詩・北原白秋)
(作曲・草川信)

♥「かなりあ」

(作詩・西條八十)
(作曲・成田為三)

♣『赤い鳥』には 鈴木三重吉・芥川龍之介・菊地 寛・小川未明・坪田譲治・新美南吉 らが「童話」を書き、 北原白秋・西条八十・三木露風 らが「童謡」をのせ、 清水良雄・深沢省三 らが「童画」を描いた。